令和4年度。**先辈と語る**会

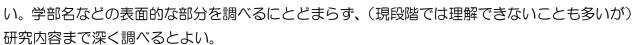
●日 時 令和4年5月11日(水)6限

●対象 2年生全員(文理別)

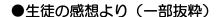
●講師 本校卒業生(教育実習生)

●先輩方からのアドバイス

- ・とにかく授業を大切にする。友人と教えあったり、原理や解き方を説明したりして授業内容の 理解を深めると、一層効果が高まる。
- 外部模試はもちろんだが、定期考査やそれに向けての学習をきちんと行う中で、基礎力をつけていくとよい。
- ・同じ(似た)名前の学部・学科でも、大学によって研究している内容が大きく異なることが多



ともに頑張る友人を大切にする。つらいとき、苦しいときの心の支えになる。



- ・曖昧な気持ちで大学や学部を決めるのではなく、 好きなことや仕事にしたいことと繋げて決めた いと思った。
- ・小テストや定期テストに全力を出して、その場し のぎの勉強をやめ、自分のためになる勉強をし ていきたい。
- どの分野の勉強に対しても「ためにならない」と 嘆くのではなく「どうしたら自分のためになる

のか」を自分の頭で考え、確実に自分のものにしていきたい。



2年生がスタートして1か月が経ち、自分自身の進路について少しずつ真剣に考えようとしている生徒が多い中、先輩方の実際の経験、現在の生活に基づく貴重なお話を聞くことができました。先輩方のアドバイスをもとに、学習への取り組み姿勢を改めたり、進路に対する考えを深めたりしようするなど、意欲を高められたようでした。

3週間後には中間考査も控えています。「定期考査を大切に」という多くの先輩方からのアドバイスを胸に、自分のためになる努力を今日から積み重ねていきましょう。

先輩方、お忙しいところありがとうございました!